

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

安全上のご注意

 警告

- このような場所には取り付けない。



禁止



補強がない

押すと簡単にたわむ



器具の落下による
けがの原因になり
ます。

- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。
*しろうと工事は危険です。
- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない。
*火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。
*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけない。
*過熱し、火災の原因となります。
- 器具の真下及び付近にコンロなどの高温になるものを置かない。
*過熱し、火災の原因となります。

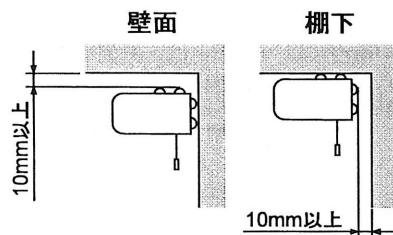
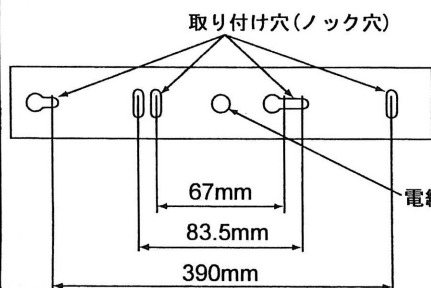
 注意

- 定格電圧交流100V以外で使用しない。
*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、ランプ交換の際は、必ず電源を切る。
*電源を切らないと感電の原因となります。
- 使用する地域の周波数に合わせて使用する。
*この器具には、50Hz(ヘルツ)用と60Hz(ヘルツ)用の区別があります。
(器具銘板をお確かめください。)
*まちがえて使用しますと火災の原因となります。
- 湿気の多い場所や常時温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。
*火災・感電の原因となります。
- コンセントは、600W(6A)を超えて使用しない。
*火災の原因となります。
- 屋外で使用しない。(この器具は屋内専用です。)
*火災・感電の原因となります。

器具を取り付ける前に

- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。

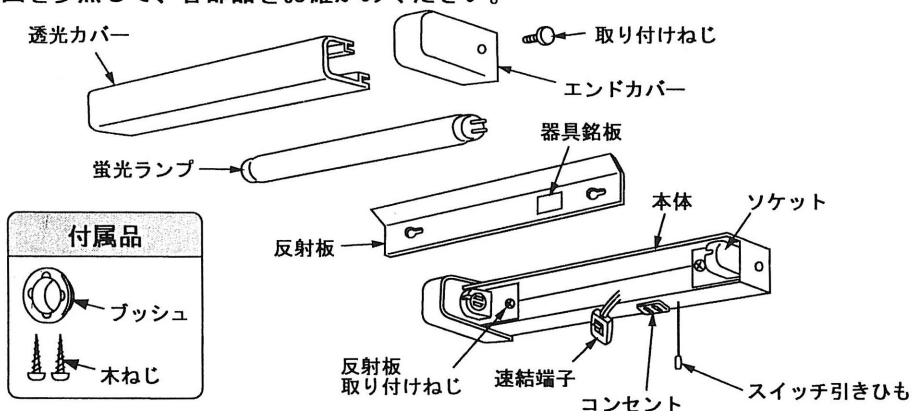
- 壁面及び棚下に取り付けることができます。



各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

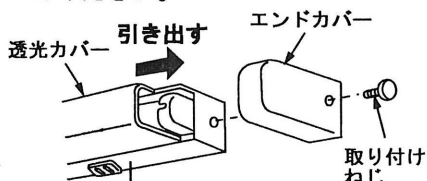
- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



- 器具を取り付ける前に次の準備を行ってください。

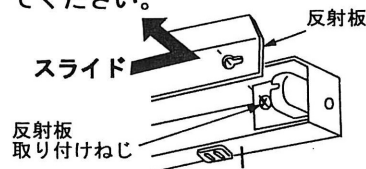
(1) 透光カバーの取りはずし

取り付けねじ(片側1か所)をはずし、エンドカバーをはずしてから、透光カバーを引き出してください。



(2) 反射板の取りはずし

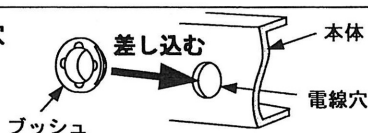
蛍光ランプを90度回してはずし、⊕ドライバーで反射板取り付けねじ(2か所)をゆるめ、反射板をスライドさせて取りはずしてください。



器具の取り付けかた 電源を切ってください。(壁スイッチを OFF にしてください。)

1. 本体の取り付け

- (1) 本体の壁面または、棚下取り付け用の電線穴および取り付け穴のノック穴を開け、電線穴にブッシュを差し込んでください。

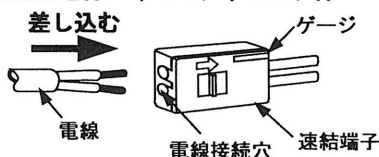


- (2) 電線穴に電線を通し、付属の木ねじに座金を通し、取り付け穴を使用して木ねじ2本で、本体を補強材のある所に取り付けてください。
- (3) 電線を連結端子に接続してください。

接続のしかた

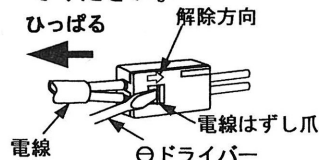
- 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

・適用電線…φ1.6、φ2.0単線

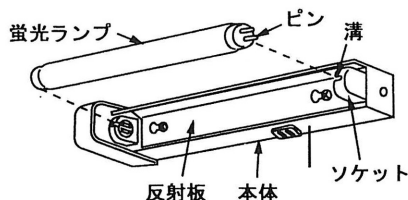


解除のしかた

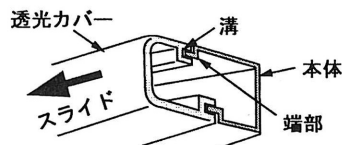
- θドライバーで電線はずし爪を解除方向に強く押し当て、電線をひっぱり抜いてください。



- (4) 反射板を本体に取り付け、蛍光ランプの両端のピンをソケットの溝に差し込み、手ごたえがして止まるまで(約90度)回してください。



- (5) 透光カバーの溝を本体の端部に合わせてスライドさせ、エンドカバーをはめ込み、取り付けねじで締め付けてください。



確実に取り付けられているか確かめる。

* 取り付けに不備がある場合、器具必ず守る 落下によるけがの原因となります。

- (6) スイッチ引きひもを引いて、点灯確認してください。

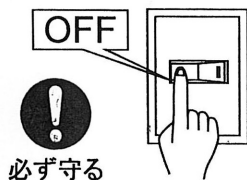
コンセントの使用

- コンセントは、600W (6A) までの電気器具に使用できます。
- コンセントの電源は、スイッチには接続されていませんので、ランプの点滅に関係なく使用できます。

保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際や、ランプ交換の際は、必ず電源を切る。



* 電源を切らないと感電の原因となります。

■器具のお手入れ



- 器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落とす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。
* 石けんとは天然油脂を原料としたものです。(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)



- みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり熱湯や殺虫剤をかけない。

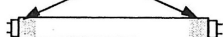


* 割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。

■蛍光灯の交換時期について

- 蛍光灯は、口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光灯とお取り替えください。

黒ずみますと寿命です。



- 器具に合った日立ランプをお求めください。

■蛍光灯取り扱い上のご注意

- 点灯時及び消灯直後は、蛍光灯が熱くなっているので触らない。
* やけどの原因となります。



接触禁止



仕様

定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	コンセント定格
交流 100V	50Hz または 60Hz専用	21.5W	FL20SS/18	600W (6A) まで

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります。)故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年 月 日

 日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256